

一般質問通告一覧表

令和2年2月25日（火）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	先野正宏	70分	地域医療体制の強化について 山口県地域医療構想には、2025年に団塊の世代が75歳以上になり、医療需要が増大するため将来にわたり持続可能な、効率的で質の高い医療提供体制の構築が必要とある。 本市においても市長は地域医療体制の強化を進めていくと言われているが、今後、具体的にどのように取り組んでいくのかを問う。	市長 部課長	9:30
			網膜色素変性症患者に対する支援について 網膜色素変性症とは網膜に異常が起こり、暗いところでものが見えにくい夜盲（やもう）や、視野が狭くなる視野狭窄、視力低下が見られる遺伝性の病気であり、日本では数千人に1人の割合で発症していると聞いている。 難病に対する施策は県が行っているところだが、他市では網膜色素変性症患者に対して独自の支援を実施している例もある。本市における支援策について伺う。	市長 部課長	
2	大草博輝	60分	市政運営について 市長は所信表明で「市民のいのちと生活を守る」ことを理念に、市民が主役のまちづくりとして3つの重点施策を掲げられ、魅力的なまちづくりを実現すると言われている。その1つとして「市民目線のまちづくり」が掲げられているが、その取り組みについて尋ねる。 また、庁舎の利活用及びラグビーの今後の取り組みについても尋ねる。	市長 部課長	10:50
3	林 哲也	70分	福祉行政に対する基本姿勢について 市長は「市民のいのちと生活を守る」ことを基本理念に掲げ、その実現に向けて全力で取り組むとしており、また、選挙公約には「税金の使い道を、箱物から教育・福祉・生活環境に配分」とある。地方自治法第1条の2では「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本」とすると定められているが、福祉行政に対する基本的な政治姿勢を問う。	市長	13:00
			長門湯本温泉観光まちづくり事業について 長門湯本温泉観光まちづくり事業については、昨年の12月定例会の所信表明に続き、施政方針でも「今年度末で基盤となるハード整備を終え、新たなスタートを切る。来年度からは、これを活かした公民連携による取り組みを一層進め、ソフト面のさらなる充実を図り、魅力ある温泉街の形成に向けて取り組んでいく」と述べているが、これまでの事業の取り組みをどう評価しているのか。また、魅力ある温泉街の形成に向けて具体的にどのように進めていくのか。	市長	
4	岩藤睦子	40分	文化財保護・活用事業について 教育委員会事務の点検及び評価報告書では、「旧教育委員会庁舎を『長門市歴史民俗資料館（仮称）』として活用する方向で検討し、市の文化財施策の拠点として機能する施設となるよう事業を遂行していきたい」とある。長門市歴史民俗資料館整備運営検討委員会の答申書は尊重するべきと考えるが、市長の見解を尋ねる。	市長 教育長 部課長	14:20
5	有田 茂	40分	農業に対する市長の基本姿勢について 市長は施政方針において、3つの重点施策のひとつとして、「地域経済の活性化によるまちづくり」を掲げている。本市の地域経済を支えている一次産業、とりわけ農業施策についての市長の基本的な考えを伺う。	市長 部課長	15:10

令和2年2月26日（水）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
6	中平裕二	40分	<p>上下水道事業の健全経営について 上下水道は市民が生活する上で必要不可欠なインフラであり、使用者の料金収入による独立採算が経営の基本となっている。しかしながら現状は収支不足分を一般会計からの多額の繰入金で補てんされており、独立採算による経営ができていない状況である。 持続可能な健全経営について市長の考えを問う。</p>	市長 部課長	9:30
7	三輪 徹	40分	<p>新型コロナウイルスへの対応について 現時点で終息の気配が見えない新型コロナウイルスの感染に対する本市の対応と市民にできる予防対策について伺う。</p>	市長 部課長	10:20
			<p>地域経済の活性化によるまちづくりについて 日本政府観光局が発表した報道資料によると2019年の訪日外客数は推計値として31,882,100人となり全体では前年度比2.2%の増となっているものの、韓国からの訪日外客数についてはマイナス25.9%と大幅な減少となっている。また、中国からの訪日外客数は年明けのコロナウイルス等の影響により団体客のキャンセルが3月末までに40万以上にのぼり大幅な減少になると報道されている。 訪日韓国人、中国人の減少が本市の観光産業に与える影響についてどのように分析しているのか伺う。</p>	市長 部課長	
8	早川文乃	40分	<p>地域ぐるみで取り組む教育行政について 施政方針では「市民が主役、市民目線のまちづくり」を基本理念に掲げられている。教育に関してはコミュニティ・スクール推進事業をはじめとする各事業は地域住民に支えられており、長門市にとって重要であると認識しているが、今後、これらの事業を発展させていくためにはどのように取り組まれていくのか。</p>	市長 教育長 部課長	11:10
9	綾城美佳	70分	<p>市政運営について 市長は、選挙中や所信表明で諸施策の費用対効果について強調されてきた。市長の考える費用対効果とは何か、並びに費用対効果を重視する施策について具体的な事業等を伺う。</p>	市長 部課長	13:00
			<p>障害者福祉の充実について 市長は「市民のいのちと生活を守る」ことを基本理念として「教育・福祉・生活環境に配分をしていく」ということを選挙公約に挙げておられた。 そのなかでも障害者福祉施策の充実が求められていると考えるが、市長の障害者福祉行政に対する基本姿勢を尋ねる。</p>	市長 部課長	